



笠間の輝く女性たち 5

合気道の伝統に触れてみたい

合気神社の向かいにある茨城支部道場に門人たちが集まり始めた。午後 7 時、静まり返った道場で、指導者のもと二人一組で稽古が始まった。創始者である植芝盛平翁は、昭和 18 年、岩間町に合気神社を建立し、昭和 20 年に道場を完成させました。「合気道は、相手と相和して切磋琢磨をはかり自己の人格完成を目指す武道である」と述べています。この精神が、門人たちによって受け継がれています。



友大（ともひろ）ちゃんと稽古に励む川崎さん

市内には各分野で女性としての先駆者となって活躍している方がいます。このコーナーでは、そんな新天地を切り開き、輝きを放つ笠間の女性を紹介し、男女共同参画社会の実現を目指します。

インタビュー

茨城支部道場合気道門人 川崎 典子 さん(下郷)

親子で合気道の稽古に励んでいる川崎さんにお話を伺いました。

①合気道を始めたきっかけは？

合気道発祥の地であることから、子ども(友大)に経験をさせたいと思いスポーツ少年団に入団させました。子どもの稽古の様子を見ているうちに興味をもち、道場で多くの外国の方が一生懸命、稽古に励んでいる姿を見て、やってみようと思いました。

②稽古を始めてどれくらいになるのですか？

まだ 5 ヶ月です。子どものほうが先輩で「お母さんの腕前はまだまだ」と言われます。稽古は週に 2 日程度しか出られないので、まだ、受け身がよくできません。家では、子どもから教えてもらうことも多いです。

仕事の傍ら、合気道の稽古とコーラスサークル（マーガレットエコー）での合唱に励んでいる川崎さん。「家族の協力があるから続けられます。合気道は、腕前を上げるよりも継続することを目指し、できれば夫にも入門してもらい家族全員で練習したい」と話してくれました。

問合せ：男女共同参画推進室（内線224）

かさま ぽけっと

子育て支援のページ

5



いばらき子育て家庭優待制度

『いばらき Kids Clubカード』をご存知ですか？

茨城県では、子育て家庭を社会全体で応援し、子ども連れでの外出を温かくサポートできる地域づくりや、子どもを持って良かった、子育てが楽しいと感じられる環境づくりを進めるため、『いばらき子育て家庭優待制度』を実施しています。

具体的には、県内に在住する妊娠中の方や 18 歳未満の子どもがいる家庭を対象に「いばらき kids Club カード」を配布しています。このカードを協賛店舗等で提示すると、料金割引や粗品進呈等の優待サービスが受けられるという制度です。

なお、協賛店舗や制度の詳細は、ホームページや携帯電話用サイトから確認できますのでご覧ください。

◆いばらき kids Club カード配布場所

- ・笠間市役所子ども福祉課
- ・笠間保健センター
- ・笠間支所福祉課
- ・友部保健センター
- ・岩間支所福祉課
- ・岩間保健センター

◆ホームページ

<http://www.kids.pref.ibaraki.jp>

※携帯電話からご覧になるときは、QRコードをご利用ください。



かさまぽけっとアドレス

<http://www.city.kasama.lg.jp/kosodate/index.html>

問合せ：子ども福祉課（内線164）

人口と世帯数（常住人口 7.1 現在）

- 人口 79,906 人（－54 人）
- 男 39,152 人（－34 人）
- 女 40,754 人（－20 人）
- 世帯数 28,031 世帯（＋8 世帯（前月比））

○広報かさまに掲載されているあなたの写真を差し上げます。お問合せは秘書課(内線225)まで。



再生紙を使用しています。

○市ホームページモバイル版では、行政・災害などのさまざまな情報をお届けしています。

アドレス <http://www.city.kasama.lg.jp/mobile/>

